

生涯学習 センターだより

Life long learning

第19回 全国生涯学習フェスティバル
まなびピア岡山
2007
開催期間
平成19年11月2日(金)～6日(火)の5日間



 No.31

2007年10月(年3回発行)

<http://www.pal.pref.okayama.jp/>
E-mail: syogaise@pref.okayama.jp



三学ばる 岡山

三学ばるマンスリー・トライアル (H19.7.22)

Contents

「まなびピア岡山2007」の開催に向けて

主催事業や記念事業等	2~3
各市町村の取組	4
県生涯学習センターの取組	5

施設ボランティアの活動紹介

「三学ばるマンスリー・トライアル」報告	6
ボランティア紹介・募集	7

インターネットを利用したサービスのご案内

VOD(ビデオ・オン・デマンド)のご案内	8
メールサービスのご案内	9

わがまちの生涯学習

矢掛町	10
鏡野町	11

お知らせ

視聴覚教材のご案内	12
-----------	----

第19回 全国生涯学習フェスティバル まなびピア岡山 2007

大会キャッチフレーズ
「晴れの国 キラリ☆輝く まなびの輪」
平成19年11月2日[金]～11月6日[火]
主会場 岡山県総合グラウンド
市町村会場 県内全27市町村会場

団体・企業・学校・学習グループ・行政機関・個人などが、生涯学習に関する事業や発表を行う全国規模の参加・体験型イベントです。様々な学びを体験することであらゆる世代の人たちが、楽しみながら学びの輪を広げていくために開催します。

総合開会式

11月2日(金) 14:30～16:55
岡山シンフォニーホール

総合閉会式

11月6日(火) 13:30～15:20
倉敷市芸文館

総合開会式・閉会式の
入場にあたっては
入場整理券が
必要となっております。

生涯学習見本市

桃太郎アリーナ内の生涯学習見本市には県内外の企業や団体、学校、市町村が180ブースを出展し、各種検定や、環境・健康・科学・文化など、様々な学びの情報が発信されます。(桃太郎アリーナ)



ロボットスーツの
展示・デモンストレーション
(見本市・ももっちステージ)



熱気球フライト体験(有料)

生涯学習体験ひろば

屋外の体験広場には100を超えるテントを用意し、木工教室や楽器・土ひねり等の体験教室を実施するとともに、地産地消ひろばも用意します。屋内外のステージでは90を超える学びの成果が発表されます。

やよい体験ひろば



国際交流・
貢献のひろば



サッカー教室
(桃太郎スタジアム)

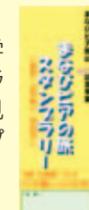
主会場には公共交通機関にて御来場ください。

まなびピア岡山 2007 記念事業

フェスティバルに対する関心と参加意欲を高め、多くの方々に「学び」を体験していただくため、次の8つの記念事業を実施します。

まなびピアの旅スタンプラリー ～出会い・学び合い・広げ合う～

応募チラシ等の情報を元に市町村の生涯学習事業をいろいろ選んで参加し、スタンプラリーを行いながら各市町村の魅力を再発見することができます。参加者には、抽選でプレゼントもあります。



11/2(金)～6(火)

岡山カルチャーゾーン 吉備の国 歴史と文化の散歩道

岡山カルチャーゾーン各施設及びその周辺において、岡山の歴史・文化・芸術等を再発見する催しを集中的に実施します。11/3,4は主会場から無料巡回バスが走ります。11/6の14:00からは県立美術館で記念フォーラムを開催します。

11/2(金)～6(火)

岡山発!まちづくりへの発信 ～岡山発の実践プログラム～

第1部 トーク&ライブ 高石ともやさん
第2部 まちづくりシンポジウム
高石ともやさんに「ふるさとへの想い」を歌とトークで綴っていただき、シンポジウムで参加者も交えて語り合います。

11/4(日) 14:00～[岡山県生涯学習センター 体育館]

再発見!岡山の食 みんなで参加「桃太郎鍋」

「桃太郎地鶏」など桃太郎にちなんだ食材を集めた大鍋を主会場に用意し、地域の食材を活用した魅力ある食について理解を深めていただきます。



11/3(土)[県総合グラウンド 地産地消ひろば]

ミステリーバスツアー 岡山知の探検

岡山県を二区域に分け、行き先を秘密にしたバスツアーを実施します。岡山の文化の力を再発見することができます。

- 吉備の国マナビコース
- 吉備の国ももっちコース

11/3(土)・4(日)

わがまちの未来に残したい 「ひと」「まち」写真展

県民が自分のまちの魅力や岡山のすばらしさを再発見してもらうことを目的に、写真作品を募集し、入賞作品を主会場において展示します。



11/2(金)～6(火)[県総合グラウンド 桃太郎アリーナ]

踊れ 歌え 響け!岡山の踊り

市民参加型のまつりとして、自ら創り上げ、育ててきた踊りを通じた人づくり、まちづくりの熱気を伝えます。飛び入り参加OK!メイク体験もあります。



11/4(日) 14:30～[県総合グラウンド マナビステージ]

みんなで元気!吉備キビ桃太郎体操

「いつでも」「どこでも」「誰でも」簡単にできる体操です。桃太郎スタジアムでは、11/3の13:00から、23市町の27会場でも11/2～11/6のいずれかの日に実施します。



11/3(土) 13:00～[県総合グラウンド 桃太郎スタジアム]
11/2(金)～4(日)のいずれかの日 [県内23市町の27会場]

参加事業

11月2日～6日までの全国生涯学習フェスティバル開催期間中に大学や企業、団体等が100を超える事業を自主的に企画して運営します。



協賛事業

9月1日～12月9日までの期間中、全国生涯学習フェスティバルに賛同した事業が開催されます。

問い合わせ先

第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会事務局
(岡山県教育庁生涯学習課生涯学習フェスティバル推進室内)
電話 086-221-5530

岡山県生涯学習センターで行うイベント

岡山県生涯学習センターでも、大会期間中(平成19年11月2日～6日)、さまざまな事業を実施します。

11/2 ～ 11/6

互教互学講座とNPO講座

●11/3～11/4

岡山県生涯学習大学修了生や県生涯学習センター施設ボランティアが講師等で活躍する互教互学講座。NPO法人セカンドライフくらぶが主催する三世代ふれあい郷土料理講座が開かれます。

まちづくりフォーラム

(記念事業)

●11/4 14:00～

コメンテーターに高石ともやさん、パネリストには県内でまちづくりに活躍している人や団体をお迎えし開催します。県生涯学習センターと岡山大学が共催しています。

まなびピア岡山2007

於岡山県生涯学習センター

生涯学習体験ひろばへの出展 (県総合グラウンド)

●11/2～11/6

「三学ばる岡山(岡山県立児童会館・岡山県立烏城高等学校・岡山県生涯学習センター)」全体で体験ブースを出展します。それぞれの施設の持ち味を生かした体験の場を提供します。

※会場は、県総合グラウンド

「学ぶ楽しさ・生かす喜び」展

●10/31～11/9

おかやま長寿学園や岡山県生涯学習大学修了生、また県生涯学習センターの施設ボランティアの皆さん方の学習成果を生かした活動ぶりを紹介するパネル展示です。

映画会「懐かしの映像玉手箱」

●11/4 13:00～

県生涯学習センターが保有する貴重な映像を上映します。あの日、あの時、あの場面、どんな懐かしい映像に再会できるかご期待ください。

P.S.S.R.

(パソコン・セルフ・スタディ・ルーム)

●11/3 13:30～

受講者が自主的に研修を進め、ボランティアの方がサポートする、新しいスタイルのパソコン講座を行います。

のびキャンVODを体験!

●11/3, 11/5 13:30～

岡山県生涯学習大学の講座のうち、インターネットを通じて配信されている講座を視聴することができます。

県生涯学習センターで 行われる参加事業

- ・野村生涯教育講演会(11/3)
TEL 03-3944-1583(本部)
TEL 0868-22-7545(吉岡)
- ・野村証券講演会(11/5)
TEL 0120-00-8657

問い合わせ先

岡山県生涯学習センター振興課
TEL (086) 251-9751

岡山県生涯学習センター情報課
TEL (086) 251-9752

↓ 詳しくは県生涯学習センター
ホームページをご覧ください。

http://www.pal.pref.okayama.jp/info/center_info/manabipia.html



親子「ばらずし」づくり体験

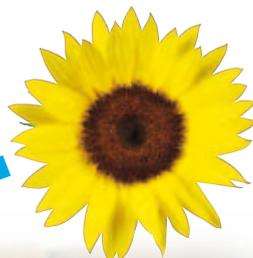


映画会「懐かしの映像玉手箱」



三学ばる マンスリー・トライアル

7月 拡大版



7月22日(日)、三学ばる岡山(岡山県生涯学習センター・県立烏城高等学校・県立児童会館)を会場に、「三学ばるマンスリー・トライアル<7月期>」が開催されました。

今回の三学ばるマンスリー・トライアルでは、計12のコーナーが開かれ、350人の参加者で賑わいました。夏休みに入って最初の日曜日、沢山の親子連れが、「七夕かざり」や「オリジナルうちわ」など季節にちなんだコーナーで楽しみました。



夏休み第二週に
子どもたちの笑顔が集う

ボランティア紹介

V o l u n t e e r

7月22日の三学ぱるマンスリー・トライアルでは、岡山県生涯学習センターの施設ボランティアである「ぱるボランティア」が中心となって活躍しました。また、「ぱるボランティア」以外にも、県立烏城高等学校生徒会の有志や、岡山大学教育学部の学生等がボランティアとして参加しました。この日、ボランティアとして参加した人は、計55人でした。

三学ぱるマンスリー・トライアルに参加して

三学ぱるマンスリー・トライアルに参加したボランティアの方に、現在の活動や、参加した感想などについて、お話をうかがいました。

ぱるボランティア（県生涯学習センター施設ボランティアの愛称）

有本 雅彦 さん



Q 現在の活動について教えてください。

A 体験活動分野で「ものづくり」の指導をしています。

Q ボランティア経験はありますか？

A いいえ。生涯学習センターが初めてです。

Q ボランティア活動に参加してみたの感想は？

A 子どもも大人も学ぼうとする意識を強く感じます。自分も教えていてとても楽しいです。

Q ボランティア活動をしている目的は？

A 学校では限られた年齢の相手にしか教えることができませんが、生涯学習の場では幅広い年齢の人に「ものづくり」を教えることができます。また、生涯学習の場合は、教える人も教わる人も同じ目的でいられるので、限られた時間ですが、いい勉強になってもらえればと思います。

Q 最後に、これからボランティアを始めようと思っている人に一言お願いします。

A 自分の力を役に立てることができる、それがボランティアの場では叶えられると思います。自分にできることでいいので、たくさんの方がかかわれば、できることもたくさんあると思います。

烏城高等学校生徒会

大西 孝弘 さん



Q ボランティア経験はありますか？

A 今回が初めてです。

Q 活動を始めたきっかけは？

A 今までしたことないことをするチャンスがあったので、やってみようと思いました。

Q ボランティア活動に参加してみたの感想は？

A 参加した親子連れも楽しそうにやっているので、こっちも楽しくやっています。

Q 生徒会の皆さんと一緒に準備していて、何か大変なことはありましたか？

A 子どもたちが楽しんでできることは何か、1番悩みました。自分のためではなく、子どものため、人のために協力することが大切だと分かりました。

Q 最後に、これからボランティアを始めようと思っている後輩に一言お願いします。

A 自分のことが第一かもしれないですけど、それだけでは結局自分のためにしかならないと思います。こうした機会に、人と接することや人の温かみなどを学べたら、自分の将来のためにもなると思いますし、気持ちのゆとりもできると思います。

あなたも生涯学習センターでボランティアを始めてみませんか？



岡山県生涯学習センターでは、人々の学習活動を支援するボランティアを募集しています。主な活動内容は、センターで実施している講座やイベント等の企画・運営です。「いつでも、どこでも、誰でも、気軽に、楽しく」を合言葉に、8月現在で50人が登録しています。活動場所は、センターの施設内が中心です。「ぱるボランティア」の活動分野は、情報、視聴覚、体験活動、広報、フロアーの5分野があります。皆様の得意分野を生かして、ボランティアを始めてみませんか？

【問い合わせ先】 岡山県生涯学習センター振興課 TEL 086-251-9751

VOD (ビデオ・オン・デマンド) 講座

V i d e o o n D e m a n d



「いきいきほっとモーツァルト」

くらしき作陽大学 教授 竹内京子
 専門教養コース「音と芸術へのいざない」から

VOD (ビデオ・オン・デマンド) 講座とは?

生涯学習センターのホームページにアクセスすれば、「誰もが、いつでも、どこでも」見ることができます。(一部の講座は、市町村教育委員会が講座として利用するときのみ視聴可能です。)

「岡山県生涯学習大学 (VOD)」

岡山県生涯学習大学の人気講座をインターネットで配信しています。配信中の講座数は次のとおりです。

- ・平成15年度分 10講座
- ・平成16年度分 17講座
- ・平成17年度分 30講座
- ・平成18年度分 23講座

※この他にも、「岡山大学経済学部講義 (VOD)」や「エルネットオープンカレッジ (VOD)」もご覧いただけます。

VOD講座は、インターネットを利用して、県内どこからでも、いつでも、ご覧いただけます。

注目の講座
 (利用制限なし)



「企業城下町の変貌」

岡山県近代史会員 榎 嘉明
 玉野市教育委員会委員
 一般教養コース
 「地方工業都市玉野の
 近・現代の歩み」から



「朝鮮半島の山城と鬼ノ城」

岡山理科大学教授 亀田 修一
 一般教養コース
 「吉備最後のモニュメント
 鬼ノ城の謎を追う!」から



「認知症と日常生活習慣」

順正短期大学教授 吉田 健男
 専門教養コース
 「生きがいづくり」から

注目の講座
 (利用制限付き※)



※利用制限付き

「高齢者と生涯学習」

岡山大学准教授 熊谷 慎之輔
 大学院コース
 「生涯学習の指導と
 コーディネート」から



※利用制限付き

「脳卒中のはなし」

吉備国際大学副学長・教授 古田 知久
 大学院コース
 「カラダとお金の危機管理」から

※利用制限付き (認証が必要です) の講座は、市町村教育委員会において講座を開催する場合にのみ視聴できます。

※市町村教育委員会の方へ
 認証が必要な講座をご使用になる場合は、当センターまでお問い合わせください。

【問い合わせ先】 岡山県生涯学習センター振興課 TEL.086-251-9751

学習コンテンツ岡山

検索

<http://www.pal.pref.okayama.jp/studycontents/>

メールサービス

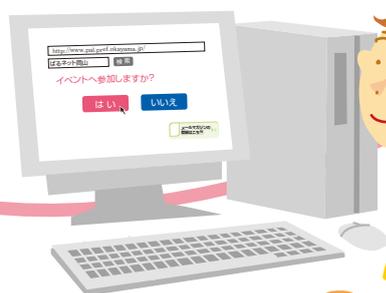


3. 講座・イベントへの参加

メールサービスの
流れ



1. 講座・イベント情報の
お届け



2. インターネット等から
申し込み

☆メールマガジン (毎月1回20日頃)

岡山県生涯学習センターのイベント・講座案内のほか、さまざまな生涯学習関連情報を提供しています。

内容

- センターからのお知らせ
- 講座・イベント
- 来月のぱるシアター ほか

☆ぱるネット岡山新着情報 (毎週1回)

「ぱるネット岡山」に新規に登録された情報のタイトルを分野ごとに提供 (新着情報がある分野のみ) しています。

内容

- 講座・講演
- 施設・文化財
- 講師・ボランティア ほか

新鮮な
生涯学習情報が
学びたいあなたに
電子メールで
定期的に届きます!

☆メールサービスのご購読は、「ぱるネット岡山」で申し込み!

ぱるネット岡山

検索

<http://www.pal.pref.okayama.jp/>

【登録手順】

- ①インターネットから「ぱるネット岡山」にアクセス
- ②ページ下部のボタン (右図参照) をクリックし、後は画面の指示に従って登録

メールマガジンの
登録はこちら



※携帯電話版のメールマガジンのお申込みはこちら

<http://www.pal.pref.okayama.jp/boupub/keitai/adr.jsp>

『活躍☆キラリ』

岡山県内の各市町村で地域社会づくりに活躍されている人やグループを紹介します。

◆図書館ボランティア・絵本の会ゆめ

5年前、図書館朗読ボランティア講座を受講した方々の間で、講座で学んだ朗読の技術を生かそうという機運が盛り上がり、テープ図書の作成を行う「やかげ朗読ボランティア」と、絵本の読み聞かせを通して子ども対象に読書の楽しさを広めていこうという「図書館ボランティア・絵本の会ゆめ」の二つのグループが結成されました。「絵本の会ゆめ」は、幼稚園や小学校を中心に、定期的に読み聞かせの出前をしています。また、毎月第4土曜日には矢掛町立図書館を会場にして「おはなしらんど」を開催し、幼児や児童に対して読書の啓発活動に取り組んでいます。代表の中原さんによると、「子どもが目を輝かせて話を聞いてくれ、自ら本を手にする姿を見ることが、次の活動の活力になっている」とのことでした。



おはなしらんどの様子

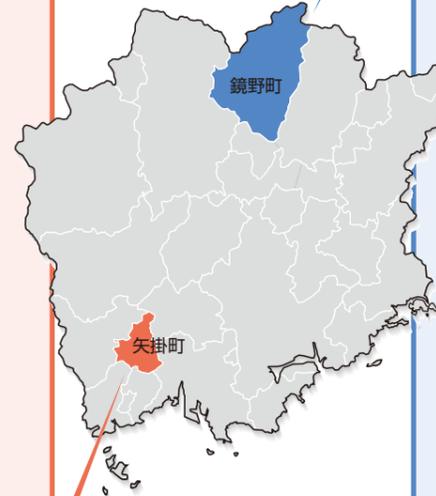
◆よみかたりサークル・コロボックル

5年前、ふれあい会館の読み語り講座受講生の方々が、地域に還元できる活動をしようということで結成されたのが「よみかたりサークル・コロボックル」です。現在の会員数は16名です。子どもと高齢者、そして若いお母さんのために、読み語りを通じた地域交流を目指しています。武井さん、立石さんや放送局のアナウンサーなど、さまざまなかたからの研修の成果を、実践に役立てています。定期的に保育園を訪れたり、小学校の朝読の手伝いをしたり、老人ホームのデイサービスなど



保育園訪問の様子（小田保育園）

矢掛町



グッド コミュニケーション タウン やかげ

矢掛町では、協働の町づくりを目指して、行政と民間とが協力しながら地域の発展に尽力しています。特に、次世代を担う地域の子どもの健やかな成長のために、さまざまな取り組みが行われています。今回は、子育てを通じた地域社会づくりに活躍している団体をいくつか紹介します。

でも活動しています。読み語りだけでなく大型紙芝居、ペープサートや、よみかたり劇を通して、「動き」のある物語の世界を表現しています。毎月3回、金曜日に集まり、打ち合わせや研修、道具づくりに取り組んでいます。発起人の一人、江木さんによると、「いろんなところへ研修に行き、発表の場を増やしていきたい」というのが今のコロボックルの目標です。

◆NPO法人ゆめ21 やかげ

「ゆめ21 やかげ」は、矢掛町初のNPOとしてこの夏認可を受け、活動を始めました。民間ならではの子育て支援と地域の活性化を活動の目的としています。この、「ゆめ21 やかげ」は、岡山県の「生きる力支援事業（不登校や学校へ行きにくいなどの問題を抱える子どもの自立支援事業）」を矢掛町教育委員会が受けるにあ

たり立ち上げられた「ゆめ21くらぶ実行委員会」の活動の中で、もっともっと幅広く子どものための活動と子育て支援を民間レベルで取り組んでいこうという志に賛同した方々により結成されたNPO法人です。具体的な活動はまだこれからですが、町内の子どもたちの健やかな成長を願って、子どもと親のためのイベントや集い、機関紙の発行と、町の活性化を目指しての各種イベントへの参加を計画しています。8月25日には法人化後初めてのイベントとして「ワクワク・ゆめ・げきじょう」の集いを実施しました。



ワクワク・ゆめ・げきじょう

鏡野町

鏡野町は、県の北東部、津山市、真庭市に隣接する人口1万5000人程度の町です。平成17年3月に、鏡野町、奥津町、上齋原村、富村が合併し、新生「鏡野町」としてスタートしました。

少子化の進む本町において、平成16年4月に子育て中のお父さん、お母さんに加えて元保育士や町の保健師等13人で、運営委員会を立ち上げ、子育て支援ボランティア・グループ「元気ZZ」が誕生しました。そして、活動を支えるボランティアを募集し（現在では30人を超える登録があります）温かい雰囲気の中、「豊かなふれあい はじける笑顔 元気ZZ」をキャッチフレーズに、心も体も元気なキッズ（子ども）にな〜れ!と活動を展開しています。

◆ふれあいサロン「すまいる」!

元気ZZの活動の中心は、就学前の親子を対象とした親子ふれあいサロン「すまいる」です。「楽しくお茶を飲みながらおしゃべりしませんか」と町内の親子に呼びかけ、平成17年12月から親子が集い、ふれあい、交流する場として運営を始めました。

当初は月1回の開催でしたが、現在では週3日（火・水・木）の午前中に開催しています。会場は、鏡野町文化スポーツセンターに隣接する芝生に囲まれたプレハブ棟です。通常30人から40人の親子が訪れ、施設が狭く感じられてきました。

ここでの活動は、親子で、子ども同士で、親同士で、歌を歌ったり、踊ったり、自由に遊んだり、語り合ったりとさまざまです。スタッフはその活動を見守り、親子に寄り添いながら、遊び相手になったり、あいづちを打ったり



サロンの様子



サロンの様子

子どもやお母さんのスマイルが一番うれしい!

～子育て支援ボランティア・グループ「元気ZZ」～



出前サロンの様子



出前サロンの様子

と子育ての喜びや悩みをやさしく受け止め、サポートしています。「近所には子どもが少ないけど、ここへ来ると同世代の子どもと遊べ、子どもも自分も友達ができた」「子どもの偏食や寝つきの悪さなどの悩みを他のお母さんももっていることが分かり気持ちが楽になった」と好評で「すまいる」には親子のにぎやかな笑い声が

響き渡っています。

また、月1度（第3水曜日）にイベントを開催しています。スタッフがそれぞれの得意分野を生かして、人形劇や読み聞かせ、音楽演奏、親子でのものづくりなど、参加者といっしょに楽しいひとときを演出しています。

このほかにも、公民館に向いての「出前サロン」、講演会や学校行事などの託児、子育て相談など、幅広い活動を展開しています。

「子どもやお母さんの笑顔が一番うれしい」と、子育ての楽しさを共有し、子育てのしやすいまちづくりをめざし、力強く活動を展開しています。



ボランティア交流会



新着 人権・同和問題 啓発教材

教材番号	作品名	時間
V1652	この空の下で(アニメ)	42分
V1653	人権って、なかに 11 チャランケ ～アイヌ民族の人権～	40分
V1654	千夏のおくりもの	54分
V1655	ケースで学ぶパワーハラスメント対応 第2巻 どこからがパワハラか	20分
V1656	未来への虹	30分
D0057	ぼくのおじさんは、ハンセン病(アニメ)	
V1657	大助花子の男・女どっちが得?	26分
V1658	デートDV 相手を尊重する関係をつくる	30分
V1659	ブッシュ!	28分
V1660	青春のヒューマン・ステージ	31分
V1661	人権感覚のアンテナって? 人権侵害・差別がみえてくる	39分
V1662	人権と向きあう 違いを認めあうために	28分
V1663	セクシャルハラスメント しない させない 許さない	24分
V1664	夕映えのみち	38分
V1665	あっ!危ない きみならどうする	27分

Vで始まる番号はVHSビデオ、Dで始まる番号はDVDビデオです。県内の学校・社会教育施設・サークル等に無料で貸出しています。

視聴覚教材の利用の仕方 —教材の検索と貸し出し予約—

視聴覚教材目録がなくても
インターネットを使えば大丈夫!

- ①ホームページを使うと便利です
<http://www.pal.pref.okayama.jp/>
「ぱるネット岡山」の「視聴覚教材」から検索できます。



- ②電話(086-251-9752)で予約します
 - 3カ月前の月の初日から予約可能
 - 1度に3本まで
 - 期間は7泊8日以内(宅配の場合、配送期間も含む)
- ③借用申込書を記入後、
FAX(086-251-9757)または郵送してください
- ④教材の受け取り
センターへ直接来所
または、宅配(送料は利用者負担)

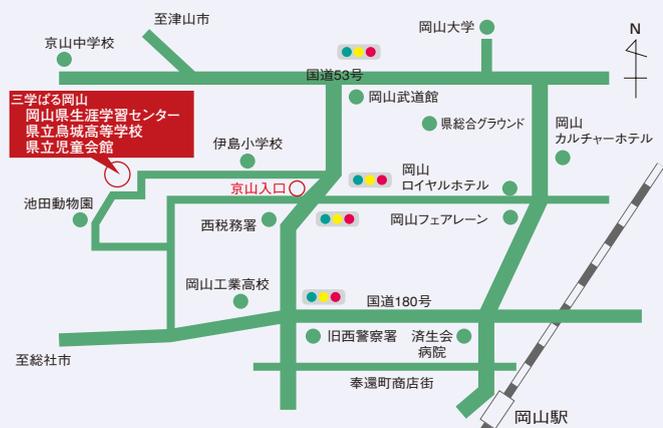
三学ばる岡山

生涯学習とは、生活の向上、職業能力の向上や自己の実現をめざし、家庭、学校、地域社会、職場等のさまざまな場で生涯にわたって習い学ぶことです。

江戸時代の儒学者、佐藤一斎の著した『言志晩録』の中に、「少にして学べば、則ち壮にして為すこと有り。壮にして学べば、則ち老にして衰えず。老にして学べば、則ち死して朽ちず。」という言葉があり、生涯にわたっての学習の大切さを説いています。このことは生涯学習がめざすものであることから、生涯学習センター・鳥城高等学校・児童会館の一角に県民の「少・壮・老」の三代が仲間(ばる)として集い、楽しく学習や交流ができる親しみやすい生涯学習ゾーンとなるよう「三学ばる岡山」の愛称が付けられました。

このことは生涯学習がめざすものであることから、生涯学習センター・鳥城高等学校・児童会館の一角に県民の「少・壮・老」の三代が仲間(ばる)として集い、楽しく学習や交流ができる親しみやすい生涯学習ゾーンとなるよう「三学ばる岡山」の愛称が付けられました。

交通案内 ACCESS MAP



- | | |
|----|---|
| 車 | ●JR岡山駅西口から約5分 ●山陽自動車道岡山ICから約10分 |
| バス | 岡電バス JR岡山駅西口から中央病院線京山入口下車徒歩8分(所要時間約13分) |
| 徒歩 | ●JR岡山駅西口から約25分(約1.7km) |

開所時間

平日(火曜日～土曜日) 午前9時から午後9時まで
日曜日 午前9時から午後5時まで

休所日

月曜日、国民の祝日・休日、
12月28日から翌年1月4日まで

※月曜日が祝日又は国民の休日の場合、当日を開所し、翌日の火曜日を休所日にさせていただきます。

お問い合わせ先

- ・講座 (086) 251-9751 (振興課直通)
- ・教材・機材等の利用 (086) 251-9752 (情報課直通)
- ・学習相談・こももセンター (086) 251-9758 (直通)
- ・施設利用 (086) 251-9788 (予約)
(086) 251-9750 (その他)

編集発行

三学ばる岡山 岡山県生涯学習センター

〒700-0016 岡山市伊島町3-1-1 TEL.086-251-9750(代表) FAX.086-251-9757 平成19年10月発行

